



馬場周二議員

インターの大型車乗り入れに、何を期待するか

答 産業集積が凶れ、雇用につながら

問 駒寄スマートインターの大型車乗り入れに、何を期待するか。

答 町長 周辺道路網を整備すれば、アクセス向上による物流改善と産業集積が凶れ、雇用につながる。

問 どんな事業に重点を置き、インターを活用した新たなまちづくりに取り組んでいくのか。

答 町長 「活力ある産業と雇用のまちづくり」を達成するには、どの事業も重要であり、第5次

総合計画の4つの基本方針を掲げ、鋭意頑張っている。

問 観光地船尾滝の存在価値を高めるため、周辺の開発についての考えは。

答 町長 観光イベントなどに積極的に参加し、参加者との交流を通して、誰もが気持ちよく訪れるようになりたい。

問 県道前橋伊香保線からバスで船尾滝に立寄る場合、ホテル街の道は狭く風紀上の問題もある中で、ホテル街の南に道路を新設してはどうか。

答 町長 渋川土木事務所では、この県道の危険区間の整備を進めている。当面、この県道の早期整備を県に働きかけていきたい。

関越高速道に、バス駐車場の設置は

検討していきたい

問 関越高速道の駒寄地内に、定期バス停車場の設置はできないか。

答 町長 利用者の有無、安全対策、駐車場、待合環境の整備など多くの

課題がある。公共交通のあり方について、高速バスの利用も含め、検討していきたい。

問 まちでも猪などの有害鳥獣が年々増加

しているが、対策は。

答 町長 地元などの要望を受け、猟友会に頼り、罠の設置、捕獲などを委託している。

問 まちの猟友会の登録数と増減は。

答 産業建設課長 猟友会員は8人で、捕獲に当たってもらっているが、会員は減少している。24年度は、猪4頭、ハクビシン17頭を捕獲してもらった。



船尾滝入口（上野田）



高速バス停用に設置されている階段



石倉 實 議員

南下古墳群をどういう形で生かすか

答 公園化して憩いの場としたい

問 南下古墳群をどういう形で生かして行こうと考えているか。

答 町長 まちを代表する文化遺産であり、公園として整備し、町民の憩いの場としていく。

問 南下古墳群は、どこまで調査が行われたのか。

答 町長 昭和10年以來何回か調査を実施した。各古墳の墳丘現況調査や石室の実測調査が主なものか。

問 詳細な発掘調査は行われていない。

答 町長 破壊につながるりかねないので、専門家の意見を聞きながら慎重に検討を重ねていきたい。

問 入り口を入り易くするべきと思うが。

答 町長 破壊につながるりかねないので、専門家の意見を聞きながら慎重に検討を重ねていきたい。

「わたしたちの吉岡町」をまちのホームページに掲載できないか

掲載の可否など調査検討する



南下C号古墳入口

問 小学3、4年生の副読本をまちのホームページに掲載できないか。

答 町長 販売は。教育委員会事務局可否を調査検討したい。

問 3年生は年間70時間、4年生は90時間使用している。太陽光発電システムの補助は希望者全員にできたのか。

答 町長 補助金を増額補正したが、若干交付できなかった人もいます。今年度も事業を継続する。

問 ハウス野菜農家にも補助はできないか。

答 町長 産業建設課長 他市町村の、事例を調査する。

問 近隣市町村との境界付近の道路や橋の整備が進まないが、職員の間でも解決の糸口につながる

答 町長 担当部署ごと話し合いは必要に応じて行っている。

学や調査などを通じ主体的に学ぶことができるようにしている。社会科の授業に



社会科副読本「わたしたちの吉岡町」